

2012年7月1日(第149号)
 発行所 カトリック高松司教区 広報委員会
 〒760-0074 高松市桜町1-8-9
 TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484
 Email
 教区:catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp
 広報:tk-koho@mxi.netwave.or.jp
 生涯養成:yousei@takamatsu.catholic.ne.jp
 WEB://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



カトリック 高松教区報

マザー・テレサの言葉
 わたしにあっては
 マリア様は
 喜びの源です
 わたしにあっては
 わたしにあってはマリア様が
 贈りて下さるからです。
 わたしにあってはマリア様が
 贈りて下さるからです。
 わたしにあってはマリア様が
 贈りて下さるからです。

1. 対話の霊性。聖霊に
 よらなければ、
 だれも「イエス
 は主である」と
 は言えないので
 す。(Iコリ
 ント12:3)
 高松教区の宣
 教姿勢は協力宣
 教です。こ
 れは主日ミサの司祭ローテ
 ションの事だけでなく、
 信徒、修道士、司祭が互
 を尊敬し合い、イエス様
 を尊ぶという呼びかけが
 「生かす共同体」「対話」
 であるという共感があるこ
 う意味での協力宣教です。
 小教区評議会を一つの例
 に挙げてみると、評議会
 は単に教会行事をこなす協
 議会でもありません。また
 その組織の維持運営が優
 課題なのではなく、クリ
 ストの福音を基盤にした互
 の信頼関係が築かれてい
 る事が前提であり、そこら
 聖霊の導きを共に識別する
 会であり、
 名古屋教区の「宣教研修



諏訪榮治郎司教

協力宣教(地区・ブロック)を生きる

「教区民の日」には 信仰の喜び分かち合い

制度でした。しかし日本
 の教会は「第一回福音宣
 教推進全国会議(ナイス)
 (1987年)」以降、宣
 教、修道士は司教の元で一
 致協力する宣教姿勢へと
 わりつつあります。高松教
 区には今もその地区制度が
 残っています。協力は
 教区のためには、2~4の小
 教区を単位とした「プロ
 ック」での宣教活動の方が有
 効であるとする司教評議会も
 認識した次第です。
 よって本年度から地区の
 中に「ブロック」がおかれ
 (ブロック長も任命され)
 協力宣教をより豊かに促進
 できるようにとしています。
 これは宣教への単なる方法
 からではなく、先に述べた
 「対話の霊性」が宣教の本
 質だからです。
 (※宣教のためのブロック表参照)

「二人または三人がわたし
 の名によって集まるところ
 には、わたしもその中に
 いるのである。」(マタイ18
 :20)と言われた主のみこ
 とばは真実です。「教区の
 再生と一致」に向けて互
 に支え、生かすこと、希望
 を新たに歩み続けましょう。
 聖霊降臨の日に
 願い致します。

生き、これからの高齢や病
 気などのように向き合っ
 て生きていくには良いかなど
 そういふことを思い巡ら
 しながら、「信仰年」と高松
 化社会に向けて、もう一
 の提案をさせて頂きたいと
 思います。
 私たちはともすると「高
 齢化」という言葉に、身体
 的、健康的、社会的にもマ
 イナスイメージをもってい
 まいがちです。しかしクリ
 スト者としての高松者は貴
 重な生活体験の蓄積、信仰
 的、価値観、忍耐、わか
 り、祈りに生きる等々、
 人間的かつ福音的な魅力を
 豊かに持っているのです。
 確認したいと思うので再
 び高松者は福音宣教を
 聴かざる者ではなく、仲
 間たちにはそれと語り、証
 する人ではないかと思うので

- (1) 小教区評議会(以下評議会)は、その小教区と共同体にとって本筋に何が必要なのかを識別するために奉仕します。
- (2) 評議会は小教区とその共同体に臨むために、目標と優先すべきことを定める役割を担います。
- (3) 評議会は福音宣教に向けています。
- (4) 評議会は神の意志を求め集まった神の民の交わりです。
- (5) 評議会は神の民のさまざまな役割(司祭、修道士、信徒)を結びつけます。
- (6) 評議会は小教区におけるあらゆる種類の新しいタレントを見出します。
- (7) 評議会は新しいさまざまな奉仕職のための養成の場でもあります。
- (8) 評議会は代表です。若い若きも、男性も女性も、受洗者も未洗者も全ての分野の代表です。
- (9) 評議会は小教区の刷新のためのふさわしい機関です。
- (10) 評議会は協力的です。

※ 小教区評議会 その目的と機能

つまり、「信仰年」を迎え、かつこの秋「教区民の日」を地区で迎えるに当たり、私たちは一人ひとりにいただいた信仰の体験、その喜び、神と共に生きた私達の歴史、救われた体験など固有の召命体験(タイミツクメモリ)を文章に表し、またそれを分かち合う、そんな準備をしながら「小教区民の日(地区大会)」と「信仰年」に備えていきたいと思います。

それは「どんな教会にしたいのか」と言うテーマの根拠に位置するものと思われまします。私たちカトリック教会の長い伝統の中で「信徒は聴くだけの人」ではなく「信託する人」になっていくことを大切にしたいと考えられています。

ゆえに、評議会によってなされることは、おもに宣教方針の決定、日々の運営は各委員会(スタッフ)によってなされまします。

主任司教は会議に出席し、識別の過程への全き参加を促すために評議会の決定事項を承認します。

・評議会は福音宣教に向けています。
 ・評議会は小教区の使用、宣教的、霊的必要な中で最優先するものを確保し、与えるために置かれていられるのです。

・評議会は信徒に洗礼、堅信を通しての使徒職に生きることになります。

・教区、地区の構成員としての小教区は、教会の使命を遂行していくために、他の小教区と協力する事を求めまします。

溝部脩司教様 謝恩会



これからの召命司牧に当たりたい」と決意を述べられた。最後に、これまでこの教区長としての働きへの感謝の意として、教区信徒代表から霊的
花束と色とりどりの花束が贈呈された。

その後、諏訪司教から辞令が交付され、これからの召命活動の責任者・霊的指導者として

高松教区前教区長溝部脩司教様は高松教区を派遣元とし、大阪教区に赴任され、この間に京都西陣教会の協力のもと同所を活動の責任者として、活動の責任者として

この新たな出発を前に、6月3日午前10時から諏訪榮治郎司教様を初めとする教区主権者による共同式感謝ミサを挙げて、教区最後の挨拶の中で溝部司教は「過去に執着することなく、今の経験を積極的に生かしながら、念頭に召命促進活動を押し進め、この新たな出発を前に、6月3日午前10時から諏訪榮治郎司教様を初めとする教区主権者による共同式感謝ミサを挙げて、教区最後の挨拶の中で溝部司教は「過去に執着することなく、今の経験を積極的に生かしながら、

※ 協力宣教のためのブロック表

地区名(地区長)	ブロック名	教会名	ブロック長
愛媛地区 (ファンマヌエル神父)	東予ブロック	今治・西条・新居浜・伊予三島	サンティアゴ神父
	中予ブロック	道後・松山・郡中	ルイス神父
	南予ブロック	八幡浜・宇和島	田中神父
香川地区 (松永神父)	東讃ブロック	番町・桜町・小豆島・三本松	レナト神父
	西讃ブロック	坂出・丸亀・善通寺・観音寺・池田	土屋神父
徳島地区	徳島ブロック	鳴門・徳島・阿南	乾 神父 (地区長)
高知地区	高知ブロック	中島町・江ノ口・赤岡・安芸・中村	イル神父 (地区長)



はばたき

子どもたちが毎日元気
 に遊んでいる園庭から
 舎を見上げると、穏やか
 な眼差しで子どもたちを
 見守るマリアさまの姿が
 あります。保護者も様々
 な行事で園を訪れカトリ
 ク幼稚園の雰囲気を感じ
 ています。

7月、七夕の頃には子
 どもたちが自分の夢や願
 いを書いた短冊を笹に飾
 り付け輝く星に祈ります。
 この純真な姿を見ると、
 私たちは「マリアさまの
 ご加護のもと、この小さ
 な夢が実現しますように」と
 と祈らずにはいられませ
 ん。

同じ頃の土曜日、保護
 者と共に飾り付けた園庭
 で夕涼み会を行う幼稚園
 があります。この日は園
 児、保護者に限らずたく
 さんのお客様が来園し、
 提灯の明かりの中で行わ
 れる盆踊りや、花火にお
 とも子ども一緒になっ
 て喜びを分かち合います。

《子どもたちはマリア様
 の恩恵を受けてイエス様
 の存在をいつも感じる事
 ができます。》

イエス様は言われまし
 た。「私のところに子ども
 たちが来るのを、妨げ
 てはいけません」。

その人の人格は、3・
 4・5才の時に形成され
 るとよく言われますが、
 カトリック幼稚園の教育
 の中で子どもたちが感じ
 取るイエス様の優しさ、
 強さ、暖かさの恵みが良
 い種として子どもたちの
 心に日々時かれ続けてい
 ます。そして、その種は
 いつか必ず実を結ぶので
 す。

だからこそ、カトリッ
 クの園で行われている教
 育はより良い社会を築く
 為に貢献していると思え
 るのではないのでしょうか。

小教区紹介

小豆島教会(香川)

小豆島では1586年になりました。さて今私たちが宣教が始まり140...

7月の右近祭に来てください



戦国の世、小西行長の領土であった小豆島で高山右近が送った短くはあつたが静かな潜伏生活、その時の右近の心情を溝部司教様から分りやすいように大きな看板を設けました。そして今年、教様が右近を追い求めて見えてきた「今大切なものは何か」を一人でも多くみなさまにせび聞いていただきたい。信徒一同心からお待ちいたします。案内状では6月末に申込は締め切っておりますが、今からでも参加ご希望の方は7月9日まで日向(080-1233-6386)までご連絡ください。



(土)の高山右近祭です。2015年の高山右近列福を前に、教区内外や地域の方々にも呼びかけて、「小豆島に潜んだ右近の心情」というタイトルの講演会を開催します。

ひと 5つの教会のために働く 中島町教会 城戸昭彦さん(85歳)



ど、さまざまな行事に参加され、活動されました。また社会の中での伝道師(カテキスタ)としてもよく活躍されました。二人の子どもさん、そして奥様久栄さんのささえての事だと思えます。教会でわからない事は城戸さんに聞くと、すぐわかるという事がよくあります。今は、九州男児から、土佐男児になっています。これからもお元気で高知の教会を見つめて下さるよう祈っております。

九州は福岡で出身の城戸昭彦さんは、オプレート会伝道師(カテキスタ)として、1960年(昭和35年)に中島町教会に着任されました。中島町教会に限らず、江ノ口(新本町)、赤岡、安芸、中村の各教会のため、又信徒のみなさんのためにお世話をされました。「城戸先生」と慕われ、日曜学校、町内の 子供会な

九州は福岡で出身の城戸昭彦さんは、オプレート会伝道師(カテキスタ)として、1960年(昭和35年)に中島町教会に着任されました。中島町教会に限らず、江ノ口(新本町)、赤岡、安芸、中村の各教会のため、又信徒のみなさんのためにお世話をされました。「城戸先生」と慕われ、日曜学校、町内の 子供会な

中島町教会 梶原良信

信仰年に寄せて①

宇和島教会担当司祭 田中正史



「名は体を表す」と言われるが、イエスは自らの「体」で「神の名」を現します。救いである」という意味が。通常の漢字の読みから推測できない個性的な名前が多いように思いますが、親が子どもの名前に込める思いとは何でしょうか? 「愛される存在である」と、「個性がすぐれている」と、神からの恵みに溢れていること。はまさに神の子イエスにも見られたことです。聖書はこのことについて次のように証言しています。「イエスは知恵が増し、背丈も伸び、神と共に愛された」(ルカ2:52)。イエスという名前は、ヘブライ名「ヨシュア」の短縮形である「エシュア」がギリシア語化した名前です。「神ヤハウェ」の名前で、「神ヤハウェ」の中に「神の名」そのものを体現しています。

そのことはフィリピンへの手紙に次のように記されています。「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」(2:6-8) イエスが「自分を無にする」ことができたのは、まさにおん父自身がそのようなお方であるからにほかなりません。神は七に燃える柴の中で自分の名を明かしました。ヘブライ語の存在動詞「ハヤー」の一人称単数未完形を忠実に直訳すると「私はあるであらう」。それゆえ私はあるであらう(出エジプト3:14)となります。この神の名前は、神が自分の殻を脱して苦しむ者の所まで降りてきて、その苦しみを解放するために彼らと共に歩もうとする創造的な働きを示しています。(3:7)

ちょっとひといき 第28回ルルド祭詠草



ピレネーの果てなるこの地に石組て 信徒の造りしルルドの泉 集い来しルルドの庭に信徒らの 清らに捧ぐロザリオの祈り オルガンの五月の空に鳴り響き ルルド祭りのミサ始まりぬ はつなつの光溢るるこの庭に 面輪やさしきマリア像佇つ 災害に遭いし人らのあまたあて 涙にくれむルルドのマリアは 三本松教会 中谷美智子

『典礼奉仕』のために⑩

高松教区典礼委員長 レナト・フィリッピニ

「一人で出来ること」

者、奉納行列など、それを果たすことはミサに積極的に参加するという考えになるでしょう。しかし、司式司祭と奉仕者だけが頑張るだけでは、共同体の行為だとは言えません。ですから特別な役割を持つていない一人ひとりの信徒の積極的な参加が望まれます。例えば、次のようなこととどうでしょうか。

日曜日のミサは信仰の仲間が集まりである共同体の行為であり、その中心です。そして、ミサの典礼にあらずかる一人ひとりに求められているのは積極的な参加です。普通、何か特別の役割、例えば聖書朗読や聖歌、侍

- 1. 余裕を持って教会に行き、席に着くときは前の席から座る。 2. 聖歌をしっかりと歌う。 聖アウグスティヌスは、『歌うのは愛している証拠』と言っています。また、古くからのことわざにも、『よく歌う人は倍祈ることになる』とあります。 3. そのミサで朗読される聖書箇所を、あらかじめ読み、味わっておく。「聖書と典礼」はそのためにあります。 4. 聖書朗読がされる時は、パンフレットを見ないで朗読されていることばに耳を傾けましょう。本来、みことばは聴くもので、典礼の時、朗読奉仕者を通してみことばが語られているからです。 5. 会衆が応答する場面では、「アーメン」と力強く応えましょう。「アーメン」は信仰を宣言するものです。 6. 祈る環境と雰囲気作りを一人ひとりが担いましょう。「やる気のなさそうな司祭が司式している」と、会衆もだるい感じになるでしょう。しかし、それは司祭も同じです。どんなに司祭も目を前にしていると、司祭もしょんぼりしてしまいます。これでは悪循環になります。会衆の態度が積極的になると、司祭もうかがいしられなくなり、司祭がキリッとする、会衆も乗り気になるでしょう。そういう良い循環を起したいものです。 典礼、ミサで求められている積極的な参加とは会衆、つまり共同体の一人ひとりが自覚を持って式の流れを分かるだけでなく、それに入ることで、つまり、参加することです。これから一人ひとり、また共同体全体がこのような準備と態度を実行すれば、それだけでミサは充実したものになるでしょう。 参考文献 「ミサのあずかり方」 来住英俊、女子パウロ会



高松教区に所属する Jose ph(ヒゼフ) Neo(ニュー) Van(ファン) Thanh(タイン)(呉・文・成)です。

神学生便り

「来なさい。そうすれば分かる。」(ヨハネ:39)



カトリック日本神学院東京キャンパス

少し紹介させて頂きます。月曜日から金曜日にかけては神学院で勉強します。そして土・日は司牧実習のために小教区にお邪魔します。スヶジュールとしては、大まかに以上のようになります。私達神学生は、霊的側面、宣教的側面、人間的側面そして知的側面から養成を受けております。従って、勉強だけでなく、祈ることも非

5年前に「来なさい。そうすれば分かる」という神様の招きに従い、祖国ベトナムを離れて、神学生志願者として日本に来ました。来日後は日本カトリック神学院に入学する準備のために、まず志願期を頂くことになりました。日本語はもちろん、日本の習慣や文化を勉強するために、長崎・名古屋・東京など各地で生活し、多くの出会いと体験を頂くことができました。そして、2011年4月に恵

年もまた行きたい 小学4年 神村幸暉 鳴門

みんなで歌をうたったり、お話を聞いたりしました。一番楽しかったのはうどんを作ったことです。うどんの生地を包丁で細かく切って、おきなおなべてゆでました。ゆでるとは湯気がひどくてあつくて大変だと思いました。あとで、うどんをみんなで食べました。自分で作ったうどんはおいしかったです。また行きたいです。



信じることって

小学4年 平川凜 坂出

「信じることって」のテーマで三本松の霊性センターに行きました。まずは、外でグループに分かれて遊びました。中に入って司教様のお話を聞きました。その話は、奥村さんという人がいて結婚しました。そして、子どもを2人生んだ後、だんだん体がたかくなっていく病気にかかってしまい、手、足、口、目、耳とだんだん固まってきました。一人で動くことはできません。そして、車いすで散歩をしていると目が見えなくても、風でいろいろなことがわかるようになったというお話で、私は見えないものを信じるのって、すごいなって思いました。

お話のあと、うどんを作りました。おいしかったです。2日目、朝ご飯を食べて劇の練習をしました。私のはんは、「アブラハムのシルエット」でした。昼ご飯を食べて発表しました。とても面白かったです。また、行きたいです。

心に残ったお話 小学6年 平川莉那 坂出

私はこども&中高生の集いで「信じることって?」というテーマをもち、グループ毎に分かれて劇などをしました。セリフが多くて覚えることは出来なかったけれど、「私の羊をかいなさい」という題名で弟子1と弟子6の役をしました。とてもわかりやすく、ペトロのことを楽しく知ることが出来ました。

とが出来ました。他にもグループで分かれて、うどん作りをしました。職人さんがコツをたくさん教えてくれたので、その教えてくれたコツを生かして家でも作りたと思います。司教様のお話では、友達が病気になるってもその子供が、お母さんはこの病気を嫌がっていない、と神様に伝えたというお話で、すごく心に残りました。今回の集いではいろいろなことを知ることが出来ました。グループの人で新しい友達が出来たので、とてもよかったです。これからも、この集いに参加したいと思えます。

「信じることって?」 子ども&中高生の集い 2012/4/22~23



こんな幸せも 中学1年 平川紗樹 坂出

私は従妹と一緒に祖母に誘われて教会の集会に参加しました。初めて参加するのでどんな感じかと、楽しみにしていました。班決めがわかったと、知っている人がほとんどいなかったのが不安でした。でも、ゲームや自己紹介を通してスタッフの方々や同じ班の子供とも仲良くなりました。そして、司教様のお話では奥村さんのように他の人と

じことが出来なかったりしても、娘さんや自分のことをよく分かってくれる人たちが、そして神様がそばにいてくれたからすごく幸せだったのだらうなと思いました。うどんはこれまで何度も作ったことはあったけど、仲良くなったスタッフの方や班のメンバーと作って食べたうどんはすごくおいしかったです。次の日、朝起きるのが大変でした。劇を観たり、自分たちで作ったりするのは大変だったけど、すごく楽しかったです。帰りには、坂出教会の子供たちと「あ〜あ、また来年まで待たな」と来年がとても楽しみに話をしながら帰りました。

無邪気な子供たちを見て

大学2年 藤井薫子 丸亀

私は先日三本松へ子供たちと共に泊2日の合宿に行きました。初めての場所で初めて出会う人たちと、約2日間一緒に過ごすと思うと、とてもうきうきしました。と同時にみんなと仲良くなれるだろうかという不安もありました。しかし、そんな不安は子供たちの顔を見た瞬間になくなっていました。「先生、先生」と云って次から次へと話しかけてくれる子供たちは、とても無邪気で純粋で、私はそんな彼らに夢中になっていたのです。



合宿所に着いてまず、それぞれのチームに分かれてボール遊びや自己紹介をしました。次に、自分たちで、一からうどんを作る「うどん体験」をしました。これは私が今回の合宿で最も思い出に残っていることの一つです。子どもたちは初めてのことに目を輝かせて挑戦していました。その時私は新しいことに挑戦する子供の姿に心を動かされました。普段の私は新しいことや物事に対して苦手意識を持っていたように思います。しかし、今回の合宿で、新しい世界に飛び込んでゆく楽しさを学びました。この気持ち忘れずに持ち続け、これからの生活で色々なことにチャレンジし、自分の世界を広げていきたいと思います。

票す月作しがと国は「1 すは重しど改岩クる 労働者」と連 移 住 会 会 教 理 施 2012年7月9日 会 区 法 行 され 入 国 管 会 は、2006年12月に 発 足 来、毎年記念講演 会 を 開 催 する こと を 原 則 と して 開 催 され ました。

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに



手続きを絶対に忘れないように

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

香川県宗教者平和懇話会は、2006年12月に発足し、毎年記念講演会を開催することを原則として開催されて...



「何故、生きなければならぬのか?」今、宗教者としてできることは

講師の第一声は、「テーマは、正しく、重たい課題であり、話し始めてもまだ考えはまとまっていない」と話した。...

「何故、生きなければならぬのか?」という問いへの答えは、「愛」のまなざしがある。...

「何故、生きなければならぬのか?」という問いへの答えは、「愛」のまなざしがある。...

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

「外国人登録証」から住民票へ 改定のポイントを理解し手続きを忘れずに

仙台教区を義援金の形で助けて下さった皆様に感謝

陽春の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、昨年の3月11日から1年が過ぎました。仙台教区ではこの1年間、有形無形の支援、救援、応援を各方面から多大にいただき、本当に感謝に堪えません。...

渡された方々は皆さん本当に喜んで下さり、義援金をお寄せくださった皆様方の篤い思いが、その方々には大きな慰めになったことと存じます。...

2012年5月25日 仙台教区司教 平賀徹夫

東日本大震災「仙台教区義援金」収支報告 - 2012年3月31日現在 -

Table with 2 columns: Category (e.g., ①仙台教区外から, ②仙台教区内から) and Amount (e.g., 21,878,137円, 750,239,874円).

「何故、生きなければならぬのか?」という問いへの答えは、「愛」のまなざしがある。...



「何故、生きなければならぬのか?」という問いへの答えは、「愛」のまなざしがある。...

「何故、生きなければならぬのか?」という問いへの答えは、「愛」のまなざしがある。...

医療のともしび (33)

高齢者の生活の質を高めるために

世界一長寿国日本。高齢化のスピードも世界一の速さです。そのような中で、介護を要する高齢者が増加しています。一人暮らしの老人、日常生活の支援がなければ、生活の遂行が困難とな...

私の母もその一人で10年前、愛媛から香川県に移ってまいりました。現在、聖マルチン病院の療養型病棟で療養中です。(現在90歳)

その最初の頃、不自由な体で、手押し車を押して、公衆電話の所まで行き、家に電話をかけていました。「ばあちゃん」と孫の一声が母を生きようとさせました。どんな慰めの言葉よりもこの一声だけで充分なのです。母の生きがいは「家族の中で生きてゆきたい。」ということでした。パーキンソン病で身体障害者となった母の入院生活の始まりでした。

人間は、生物的存在であるばかりでなく、社会的な存在でもあります。社会の中で、自分の価値を実感し、いろいろな人との交流の中で生きていくことに喜びを感じます。その人が、社会と接触



を保ちながら生活を続ける事が大切です。高齢者をうれしい表情に変える一つの方法は「人」と「物」に出会わせることです。又、個人の生活の習慣や文化、価値観を尊重すること。高齢者の苦悩を共感する。「共に生きる。」という事。一人一人の人間は神様の傑作です。これら的高齢者は神様から限りなく愛されています。この事を忘れず介護していきたいと思ひます。

カトリック看護協会高松支部 シスター渡部マツ子 聖ドミニコ宣教修道女会

教区スケジュール

- 7月 1日(日) 年間第13主日 結城了雪祭in阿南12:00 3日(火) 聖トマ使徒(祝) 4日(水) 司祭評議会 12:00 8日(日) 年間第14主日 11日(水) 聖ベネディクト修道院長(記) 14日(土) 高山右近祭in小豆島 15日(日) 年間第15主日 元気を出そう中高生ミサ(松山)10:00 16日(月) 海の日 21日(土) 宣教司牧評議会役員会 13:00 22日(日) 年間第16主日 25日(水) 聖ヤコブ使徒(祝) 26日(木) 聖マリアの両親聖ヨアキムと聖アンナ(記) 29日(日) 年間第17主日 31日(火) 聖イグナチオ・ロヨラ司祭(記) 8月 4日(土) 聖ヨハネ・マリア・ピアンネ司祭(記) 5日(日) 年間第18主日 広島平和行進(〜6日) 6日(月) 主の変容(祝) 日本カトリック平和行進(〜15日) 11日(土) 聖クララおとめ(記) 12日(日) 年間第19主日 14日(火) 聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者 15日(水) 聖母被昇天祭(祭) 高松司教座聖堂献堂記念日 19日(日) 年間第20主日 22日(水) 天の元后聖マリア(記) 24日(金) 聖バルトロマイ使徒(祝) 25日(土) 教会学校教師会in高知 26日(日) 年間第21主日 27日(月) 聖モニカ(記) 28日(火) 聖アウグスチヌス司教教会博士(記) 29日(水) 洗礼者聖ヨハネの殉教(記)

東かがわ霊性センター(仮称:かぜの丘) 開設のお知らせ



高松教区立国際神学校(レデンプトリス マーテル)が閉校となり、2年余の管理を経て、「東かがわ霊性センター(かぜの丘)」として新たに開設いたしました。

瀬戸内海に面した三本松の地、みどりの豊かな丘にあり、心身共にさわやかな一時をお過ごしいただけるのではないかと、皆さまにご利用いただきたくご案内申し上げます。青少年活動、教会学校キャンプ、ボーイ(カブ)スカウト、青年たちの集会 また地区活動など、グループ活動の場として、さらにグループ黙想会、研修、養成コースなど霊的な集いなどに広くお使いいただけると思ひます。近くには三本松の海水浴場や平家ゆかりの登山道などもあり、また近接する「とらまる公園」では大きな体育館や、各種スポーツ施設、プール 人形劇場なども充実しています。

ただし、十分整った施設というのではございませんので、できるかぎりグループの自主性とアイディア、そして奉仕の精神のもとでお使いいただけたら幸いです。

申し込み、問い合わせなど詳細は高松司教館事務局にご連絡下さい。 076-0074高松市桜町1-8-9 TEL 087-831-6659 Fax 087-833-1484

六車うどんが やってきた!

きょうは うどんの日

高知天使園 子供と交流



5月5日は高知天使園(養護施設)の子どもたちにとっては「うどんの日」。今年も子供たちの期待にこたえました。大喜びの子どもたちや職員の方々が感謝の言葉を送られてきました。

3杯も食べてしまった

小学4年 みやぎさな

5月5日に、香川県からわざわざ天使園にうどんを作りにきてくれました。わたしは朝からうどんを食べるのをわくわくしてまわっていました。そして、やっとうどんを食べる時がきました。わたしはうどんが大好きです。そのうどんをたくさん食べられてうれしかったです。かきたまうどんは、うどんたまごがあって、とてもおいしかったです。一つ一つが、ていねいに作られていたからだと思います。

おいしかった、まんぞく

小学4年 くぼ とよき

5月5日、朝早くからじゅんぴんを着てききました。うどんが大好きです。そのうどんをたくさん食べられてうれしかったです。かきたまうどんは、うどんたまごがあって、とてもおいしかったです。一つ一つが、ていねいに作られていたからだと思います。ほくらが、ごはんを食べるときに周りの人たちがいっしょに食べていました。おいしかったです。ほくらが、いっしょに食べてまんぞくしていました。

笑顔いっぱいの子供達

高知聖園天使園職員 鈴木 千恵子

青空広がる気持ち良い五月晴れの日。子どもの日。この日は、三本松教会の皆様がお出でになるのを子ども達、職員一同、共に楽しみにしている恒例の行事の日です。子ども達皆で会場作りをしました。三本松教会の方々は、二時間半余りかけて天使園の子ども達の為に、手作りのうどんを持って来て下さいました。



大きな湯がくれたうどんは、お腹もいっぱいになり、三本松教会の方々のお話を聞きました。東北大地震で大変な思いをされている方々に、うどんを持って行かれ大変喜ばれ、力付けられたお話で、谷口助祭・土屋神父様の話も子ども達は、じっと聞いていました。子ども達からは、うどんをご馳走になったお礼に中高生がダンスを披露し、高知みそのエンジェルスコーラスで歌のお礼をしました。子ども達は、三本松教会の方々が帰られるのを、手を振ってお別れを惜しんでおりました。三本松教会の皆様と楽しい交流が持て、子ども達も、お腹もいっぱい、笑顔もいっぱいでした。

新刊書籍

■ 典礼と秘跡のハンドブック2

前作に引き続き、洗礼、堅信、ゆるし、結婚、病者の塗油の秘跡を取り上げる。秘跡をめぐる神学的問題と歴史的展開をおさえながら、典礼を理解するためのポイントをわかりやすく解説する。「ゆるしの秘跡のためのガイドライン」収録。

著訳者: 具正謨 出版社: 教友社 価格: 1575円(税込) 判型: A5/203頁

■ 典礼と秘跡のハンドブック3

聖書における指導者像からはじめ、古代教会と中世教会、トリエント公会議と第二バチカン公会議に至るまでの、二千年にわたる「叙階の秘跡」の神学的な変遷を詳述。神から召し出され、和解の実現のために奉仕する司祭の本質的な姿を描く。

著訳者: 具正謨 出版社: 教友社 価格: 1680円(税込) 判型: A5/220頁

■ 自発教令信仰の門

「信仰年」開催の告示 自発教令教皇ベネディクト十六世 第二バチカン公会議開幕50周年、そして『カトリック教会のカテキズム』発布20周年の記念日である2012年10月11日から、2013年11月24日までの間開催される信仰年。本文書は、信仰年開催を告示するとともにその意義について述べ、信仰内容の再発見、信じることについての考察の重要性を説く。

判型: A5 ページ数: 32 税込定価: 126円 カトリック中央出版社刊

■ 人生を活性化する25錠

真夏の神戸で男子高校生に交って炊き出しのボランティアに参加した「ボランティアで元気をもらおう」、聖書のマルタとマリアのエピソードから没頭することの大切さを説く「マリアかマルタか」など、サプリメントのように少しずつ吸収できる粒よりな25のエッセイを収録。

ドン・ボスコ社刊 新書判並製 203頁 竹下節子著 定価777円(本体740円+税)

編集後記

本号より信仰年の導入として宇和島教会担当の田中正史師の「信仰年による」をスタートしました。どうぞお楽しみに。前広報委員長、田井貞良氏が4月20日に他界されました。これまでの教区でのお働きに感謝するとともに氏の永遠の安息をお祈りいたします。

医療法人社団聖心会 阪本病院

わたしたちは、患者様の立場に立った全人医療を行い、地域の皆様へ愛され信頼される病院を目指します。整形外科・脳神経外科・泌尿器科... http://www.idn-hcg.co.jp/sakamoto/

私たちは、自分を創造しようとするこどもをまなび、護りましょう

暁の星学園 鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園 阿南聖母幼稚園 海の星幼稚園